

2018年11月6日(火)

建交労中国地方協議会

## 中国フェスタに30人が参加、平和を学び、 お互いの仕事も理解しあい、知り合い、楽しく 交流しました。

### 「2019年要求アンケート」(10万人アンケート)の集約 を計画立てて取り組もう。

紅葉が色づき、朝夕大変寒くなり本格的な秋を感じるころとなりました。連日のご奮闘お疲れ様です。去る10月20日(土)～21日(日)の二日間、島根県大田市「国民宿舎さんべ」で第3回中国フェスタが開催され、一日目の全体会には30人が参加しました。夕食交流会も楽しく交流、二日目は一時間かけて出雲大社に参詣しました。

(なお詳細は「中国地協青年部ニュース」をご参照ください)



### 下関市で、三菱下関造船じん肺・アスベスト第2陣裁判 を支援する会結成総会が開催。建交労も参加(11月3日)

11月3日、下関市で三菱下関造船じん肺・アスベスト第2陣裁判を支援する会 結成総会が開かれ、建交労山口県本部と山口労災職業病部会の代表が参加をしました。

結成総会には、山口県労連をはじめ下関地域労連、元全造船下関分会、建交労などが参加し、第1陣訴訟に引き続き第2陣訴訟でも弁護団長を務める臼井俊紀弁護士が講演を行いました。

原告2名(うち1名は建交労の組合員)は、訴訟の期間半ばに救済・補償の決定を見ることなく無念にも亡くなりました。訴訟は2人の遺族がその意思を引き継いで争っています。総会では遺族の方から涙ながらの訴えがありました。被告三菱重工側は第2陣訴訟でも第1陣訴訟と同様に不当にも労災認定を受けた原告のじん肺罹患そのものを争っており絶対には負られない裁判です。第2陣訴訟の勝利をめざして「支援する会」では、

- ① 第2陣訴訟原告団(遺族)・弁護団と連携して裁判勝利を目指し、「裁判の傍聴・報告集会」、山口地裁下関支部裁判官宛の「公正な判決をめざす署名」などの取り組みを行う。

- ② 三菱重工にかかわる県内外の諸団体・労働組合、個人に協力支援を要請し連帯してたたかう。
- ③ 全国展開される「なくせじん肺・アスベスト全国キャラバン」行動に参加、連帯・協力して県内行動を支援する。

以上を取り組むこととし、第2陣訴訟勝利に向け発足しました。(写真は講演する臼井弁護士  
11月3日)



## 山口労職支部が11月は、防府市(13日)、小野田市(17日)、22日(柳井市)で健康相談会を開催。組織拡大に弾みをつけます。

建交労山口県本部労職支部は、10月20日(土)は萩市内で「健康相談会」を開催しましたが、あいにく相談者はゼロでした。支部では今後、防府市、小野田市、柳井市の3か所での「健康相談会」を計画しています。いずれもチラシを新聞折り込みします。

## フェスタがはずみに、労協で3人が組合加入(大田支部)

島根県本部大田支部の事業団の仲間が組合員拡大月間に入り、先週さらに一名が組合加入し、合計3名が組合加入しました。県本部の萩野書記長は「先月の中国地協フェスタの成功を受けて、組合の果たす役割を訴え加入に至りました。フェスタが弾みにもなりました、さらに組合加入を働きかけます」と話していました。

- 11月8日(木) 建交労中央行動(個人請願書を持って参加のこと)
- 11月20日(火) 建交労山口県本部大会(美祢市にて)
- 12月9日(日) 建交労岡山県本部定期大会(倉敷市内)

**ニュース・取り組み等お知らせください。**

取り組みや各県本部(支部)の大会開催の日程等もお知らせください。中国地協として、「月間推進ニュース」を今後隔週の月曜日に発行するので、事務局の広島県本部にfaxかメールで送ってください。前回は10月29日(月)の予定でしたが、失念しておりました。次回は11月19日(月)発行です。